

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	乳腺・甲状腺外科 Eribulin+維持用 MA フェスコ皮下注療法									登録日	2025年1月8日				
疾患名	乳癌									1クール期間	21日				
診療科名	乳腺・甲状腺外科									実施回数	/回				
登録医師名	高橋 寛敏														
適応	HER2陽性の切除不能・再発乳癌														
Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日								注意コメント
							day1	-	-	day8	-	-	-	-	
1	フェスコ配合皮下注 MA	1	瓶	皮下注射		5分以上	●	-	-	-	-	-	-	1)5分以上かけて、2mL/min以下の投与速度で大腿部に皮下注射 2)投与終了後、15分の経過観察を行う 2回目移行は観察期間中に化学療法の投与可能 ③薬剤部コメント：シリンジ調製で払い出し ④前回投与日から6週間以上投与間隔が	
2	生理食塩液	100	mL	点滴静注	メイン		●	-	-	●	-	-	-	血管確保用 ※開始から終了までECGモニターを装着すること	
3	グラニセトロン点滴静注液1mg/バック	1	袋	点滴静注	側管	30min	●	-	-	●	-	-	-		
	デキサメタゾン注射液 6.6mg	1	瓶												
4	生理食塩液	50	mL	点滴静注	側管	全開で	●	-	-	●	-	-	-	※0.01mg/mL未満の濃度に希釈しないこと 〔輸液量：変更可（例：生理食塩液30mL）〕 ※全開で投与（2～5分：10分以内なら可）	
	ハラビエン静注	1.4	mg/m ²												
5															
6															

備考欄

大腿部以外には皮下注射しないこと、また前回投与部位からは2.5cm以上離れた部位に投与すること。
注射針は25Gが推奨されている。定期的に心エコー検査を行うこと。

減量・中止基準

--

文献

--